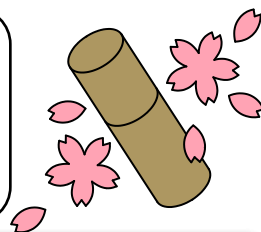


生駒北小中学校だより

令和7年3月号

文責 校長 小竹仙哉



【学校教育目標】 自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成

いよいよ3月、『別れ(卒業)』の時期を迎えました。中学3年生と小学6年生の教室に



は、卒業式までのカウントダウンが表示してあります。ともに学び協力し合ったなかまとの別れの時が、近づいてきます。6日には『小学6年生を送る会』、12日には『中学3年生を送る会』が予定されています。下級生たちが卒業生たちに向けて、感謝の気持ちを伝える準備



をしています。そして、この1年間学校を支え学校生活をリードしてくれた卒業生のみなさんに感謝して、卒業をお祝いしたいと思います。

最後になりましたが、本校の教育活動につきまして、保護者の皆様、地域の皆様、関係団体・機関の皆様にご支援とご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

3月2日(日) みなさんのことを大切に思っているたくさんの方々

★ネットワーク高山の皆様が、学校の花壇の草花の整理と新しい花の苗植え作業をしてくださいました。お陰様で、校門付近は春を迎える準備ができました。いつも、子どもたちや小中学校のためにありがとうございます。



★生駒北小中学校の運動場を会場にして、『第69回生駒市消防署・消防団合同総合訓練』



が行われました。震度6弱の地震が発生し火災が発生、校舎内に要救助者がいる想定でした。南海トラフ地震に備え、まさに小中学校のみなさんを守り救助する設定です。2階の非常口から要救助者を運び出す訓練がありました。また、今回から災害現場の状況を的確に把握するためのドローンが導入されました。ドローンから送られてくる映像はとても鮮明で倍率も変えられ、さらにサーモグラフィ画像に一瞬で変換することもできます。火災現場の状況がリアルタイムの映像で正確に把握できるので、有効な放水活動が行えます。今回は、体育館北側の火事が奥の林に燃え広がったという設定で、消火活動が行われました。東北地方で大規模な山火事が起こっているの、とても緊張感がありました。『もしも』に備えていただいていることに、感謝の気持ちで一杯になりました。

